

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 7年 2月 12日

事業所名 4×4=16はかせS

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3		天井が高く、実際より広く感じる	
	2	職員の配置数は適切である	3			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3		広いトイレが2か所ある	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3		ボルタリング下にマットを敷いたりおもちゃ消毒などを行っている	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3		毎朝のミーティングで話し合っている	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3			児童発達支援事業利用者の保護者向け評価表による評価と公表を実施し、以降を把握し改善に務めてまいります。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3		ホームページにて公開	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	2		現在は行っていないが今後導入を検討
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3		事業所内・外の研修を共に行っている	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	3		モニタリングやミーティングで話し合って作成している	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している		3	標準化されたアセスメントツールとなる検査結果を提出している児童には、支援に繁榮させている	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3		大阪市発行の物を使用 5領域を踏まえた内容で記入	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	3		毎日のミーティングで確認している	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	3		ミーティングで相談・確認している	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3		ミーティングで相談・確認している	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	3		毎日のミーティングで話し合っている	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	3		開始前に必ずミーティングを行い子供の情報・支援内容について共有	
	18	3		その日夕方から翌日の朝に行っている	
	19	3		個別記録と連絡帳につけてる	
	20	3		初回や気になる事がある時は早めに行っている	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	3			
	22	1	2名 無回答	区役所の子育て支援課と連絡を取り合っている	今後、関係機関との連携を図っていく
	23		3		対象児がいない
	24		3		対象児がいない
	25	3		園や学校の対応によって行っている所と行っていない所がある	
	26	3		学校や担任の対応によって行っている所がある	
	27	2名 無回答	1		今後、関係機関との連携を図っていく
	28	2名 無回答	1	個人情報の観点から行っていない	
	29	1名 無回答	2		今後、関係機関との連携を図っていく
	30	3		ラインや連絡帳への記入や送迎時などに伝えている	
	31	2名 無回答	1		
	32	3		契約時に行っている	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	3		契約時やアセスメント・モニタリングを行う際に話している	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3		家庭支援は進んで行っている	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2名 無回答	1	個人情報の観点から行っていない	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	3		家庭支援として早めに対応し記録している	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2	1名 無回答	手紙やラインで知らせている	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	3			
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3		視覚的・個別的な対応など特性に合わせている	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		3		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3			
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3		定期的に避難訓練を行っております	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	2	1名 無回答	アセスメントを取る時に聞いている	利用開始前に保護者に聞き取りを行い、注意すべき点があれば記録に記載しつつ職員に周知している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	1名 無回答		医師の指示書には基づいておりませんが、保護者の方への聞き取りにより対応しています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3		報告書に記入し、ミーティングしている	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3		事業所内・外の研修を共に行っている	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	2名 無回答	1名 無回答		対象児がいない

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。